

会員各位

一般社団法人日本ダイカスト協会
技術・技能育成委員会
委員長 武田 秀
担当 金内
TEL:03-3434-1885

ダイカストスキルアップ研修開催のご案内 PQ²線図・・・PQ²線図を活用する

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、日本ダイカスト協会技術・技術者育成委員会では、ダイカスト技術・技能研修講座の上位研修として「ダイカストスキルアップ研修」を実施しております。本研修は定員を少人数に絞り、実習（圧力や流量、充填時間等の計算、PQ²線図の作成）を実施します。詳細につき下記ご案内申し上げます。

敬具

記

開講講座 : PQ²線図・・・PQ²線図を活用する
開催場所 : 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 502 (一社)日本ダイカスト協会 会議室
受講対象者 : (一社)日本ダイカスト協会の中小企業会員の技術・技能者
(円の面積やべき乗の計算ができ、実際の射出波形を見たことがある人)

定員 : 10名 (実習を伴うため少人数に絞らせていただきます。原則、1社1名とします)
計算を伴う実習です。可能であればマイクロソフト社 EXCEL のインストールされた PC を持参ください。計算量が多いため、推奨いたします。
本年度より少人数グループワーク (3ないし2チーム) で課題に取り組んで頂きます。

開催日時 : 2025 年 2 月 13 日(木) 10:00~16:30 および 14 日(金) 10:00~16:00 の 2 日間

参加費 : 22,000 円 (税込み)

締切 : 2025 年 2 月 3 日 (水) なお、締切日を過ぎた以降の取消しについては、上記参加費を返金しませんのでご了承下さい。また締切日以前の取り消しの場合、振込手数料をいただきます。

申込 URL : <https://forms.office.com/r/HP9zfyCX3x>

QR コード :



内 容

講師 : リョービ (株) 博士 (工学) 蓮野昭人 氏
(一社)日本ダイカスト協会 技術士 (機械・金属・総監) 金内良夫

健全なダイカスト製品を得るには、溶湯が凝固する前にキャビティ隅々へ充填完了させることが必要である。このためには、①ダイカストマシンの射出能力、②溶湯充填に対する金型(ゲート)の抵抗、③溶湯の凝固時間、の 3 要素のバランスを考慮し充填条件を設計すべきである。

これらの 3 要素の関係を定式化・グラフ化することで、健全な充填ができるか否かを容易に判断するためのツールが PQ²線図である。本講座では、PQ²線図の理論的な説明や作図演習に加え、基本となる流体力学の基本項目の解説・演習も行う。

<内容> 1. ダイカストマシンの動作原理 (油圧回路の基礎、アキュムレーター回路の特性)
2. ダイカストマシンを駆動する油圧と流体の特性 3. 圧入工程における溶湯の流量
4. PQ²線図の活用によるパワーマッチングの実現方法

開催場所



交通

- 地下鉄： 東京メトロ日比谷線神谷町駅下車(徒歩 9 分)
都営三田線御成門駅下車(徒歩 10 分)
都営大江戸線赤羽橋駅下車(徒歩 11 分)
都営浅草線大門駅下車(徒歩 13 分)
- JR： 浜松町駅下車(徒歩 17 分)

機械振興会館は、東京タワーの道路反対側になります。

機械振興会館 東京都港区芝公園 3-5-8 連絡先 TEL 03-3434-1885 (協会事務局) 担当 金内
メールアドレス : kaneuchi@diecasting.or.jp